



株主通信

2019年11月

トップメッセージ

このたびの台風や大雨で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2020年3月期第2四半期は、前年同期と比べ増収増益となりました。百貨店事業が堅調に推移したほか、消費税増税前の駆け込みによる増収効果も加わり、食品事業の落ち込みをカバーしました。親会社株主に帰属する純利益については、前年同期にあった阪神梅田本店1期棟の開業費用や、地震や台風等に伴う災害関連損失がなくなったことから、増益となりました。

百貨店事業は、阪急本店の売上高は前年同期比で108.5%と伸長しました。国内需要・インバウンド需要ともに堅調に推移したことに加えて、前年同期に相次いだ自然災害が今年は少なかったことや、9月には消費税増税前の駆け込み需要が寄与しました。

食品事業は減収減益となりました。競争が激化しているほか、冷夏の影響に加え、農産品相場の下落の影響を受けました。しかしながら、価格政策の見直しや経費削減の取り組みを進めており、8月にオープンした阪急オアシス・キセラ川西店が予想より好調で、回復の兆しもみえつつあります。



代表取締役社長

すずき あつし
鈴木 篤

一方、今年度より連結対象となった株式会社アズナス、株式会社阪急フレッズなどが、その他事業として売上高の増加に寄与しました。

当社グループでは、本年4月から中期計画「GP10計画 ステージII フェーズ2」(2019~2021年度)をスタートしています。関西ドミナントエリアを中心に、地域のお客様になくてはならない存在であり続けるため、これからも企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆様には、なお一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

Contents

トップメッセージ..... 1

中期事業計画..... 2

Topics

【百貨店事業】..... 3-4

【食品事業】..... 5-6

【CSR】..... 7

株主の皆様へのお知らせ..... 8

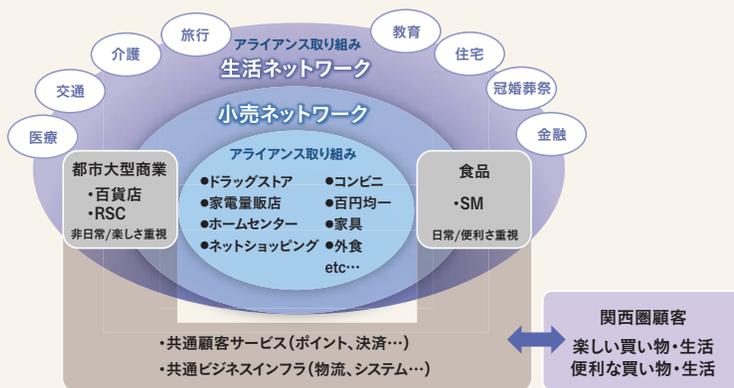
2019年度 第2四半期決算のご報告..... 9

株式の状況/会社概要..... 10

中期事業計画

「GP10計画ステージIIフェーズ2 (2019-2021年度)」スタート

当社は小売りを取り巻く環境変化に備え、持続的に利益成長を続けるための長期計画「GP10計画」を2005年度より進めております。今年度から開始しました「GP10計画ステージII フェーズ2 (2019-2021年度)」では、「関西ドミナント化戦略」をさらに進行すべく、百貨店とRSC (広域対応型ショッピングセンター) の都市大型商業と、スーパーマーケットを中心とした食品事業の2つのコア事業を強化していきます。さらに、コア事業以外についても、関西エリアの共通ポイント「Sポイント」を軸に、小売りから生活サービスまで外部パートナーとのアライアンスネットワークを拡大していきます。これにより、関西圏の生活者の買い物・生活を支えるビジネスエコシステムの構築とさらなる魅力向上を図ってまいります。



重点施策

I. コア事業における関西での圧倒的なポジションの確立

■都市大型商業の拠点の強化

阪神梅田本店建て替え工事の着実な推進、東西への拠点拡張となる神戸阪急および高槻阪急の速やかな立ち上げ、マーケットの変化に合わせた千里中央エリアの大型商業施設再開発に取り組みます。

■食品事業のSM運営プラットフォーム構築

イズミヤと阪急オアシスにおいて新たな営業システムを稼働し、SM運営に適した共通プラットフォームによる効率的な運営体制を構築します。

■イズミヤのGMSの事業モデル転換

イズミヤの組織再編によりGMSの事業モデルからの転換を図り、マーケットニーズに対応した商業施設運営を行います。

II. 関西生活者の買い物・生活全般を支えるエコシステムの構築

■顧客サービスプラットフォーム構築およびアライアンスネットワークの拡大

「Sポイント」を軸としインセンティブに加え決済など業態を超えて提供可能な顧客サービス機能を強化し、関西圏顧客サービスのプラットフォームを構築するとともに、外部パートナーとのアライアンスネットワークの拡大を図ります。

2019年10月5日、「神戸阪急」「高槻阪急」がオー

神戸阪急



神戸阪急は、「フェスティバル365」をテーマに、ヒト・モノ・コトを通じて、新しい出会いを発見するトキメキ、躍動感あるワクワク、親しみやすい心地良さを、毎日提供する百貨店を目指します。オープン当日は、リニューアルした本館9階催場や2、3階に新設したイベントスペース「パティオステージ」を中心に終日、お客様で賑わいました。



開店前には約5000人のお客様がお越しくださいました。



〈上〉面積が約3割拡大した催場で開催した「北海道物産大会」は大賑わい。



〈左〉本館2階「パティオステージ」では神戸阪急誕生企画「Kobe Wind Blue」カラーをテーマにしたイベントを開催しました。

インバウンド売上堅調

阪急阪神百貨店の免税売上高（2019年4月～9月期）は約1割増と堅調に推移しています。ウィーチャットペイやアリペイなどのスマホ決済の導入が訪日外国人の利便性向上に繋がっており、売上シェア最大の中国人観光客の売上が大きく伸び続けています。



中国語に対応したデジタル店内案内(阪急うめだ本店)

免税カウンター(阪急うめだ本店)

パン!!

高槻阪急



高槻阪急のオープニングセレモニーには高槻市長にもお越しいただきテープカットを行いました。

「銘菓銘品 日本の味」はお茶や佃煮、和菓子など約700種を品揃え。



高槻阪急は、地域の皆様の暮らしに寄り添い、毎日をもっと豊かになるようなモノ・コトを発信し続ける地元密着型百貨店を目指します。毎日の暮らしといえば「食」。食品フロアではオープニング特別企画として「たかつきご当地味めぐり」を開催。また、「銘菓銘品 日本の味」を新しくオープンさせるなど、現在食品フロアを順次改装しています(11月22日グランドオープン予定)。



「たかつきご当地味めぐり」では、高槻・北摂の旨いが勢揃いしました。

阪急阪神百貨店が中国国外で初めて「ウィーチャットペイスマート旗艦百貨店」に認定

阪急阪神百貨店は2017年より、中国のSNSシェアNo.1アプリ「ウィーチャット」を展開するテンセントと、日本での「ウィーチャットペイ」の普及に取り組んでまいりました。この度積極的な取り組みが評価され、中国国外では初となる「ウィーチャットペイスマート旗艦百貨店」に認定されました。

これにより、ウィーチャットアプリを使われている海外のお客様にとって、活用できるサービスが増え阪急阪神百貨店でのお買い物がますます便利に楽しんでいただけるようになりました。



左が荒木社長、右がウィーチャットペイ・李副総裁

ショッピングセンター「オアシスタウン キセラ川西」オー

8月、阪急オアシスでは伊丹鴻池に次いで2カ所目となるショッピングセンター「オアシスタウン キセラ川西」を、兵庫県川西市にオープンしました。約31,000㎡の敷地の中に、「阪急オアシス キセラ川西店」をキーテナントとして、カフェやホームセンター、100円ショップ、温浴施設、医療モールと、暮らしに必要な機能が揃います。また、モール内にエイチ・ツー・オー リテイリングが運営する「H₂Oほいくえん」も開設し、ショッピングセンターで働く人を支援します。



阪急オアシス キセラ川西店

「ゆっくり選べる」「過ごす・楽しむ」「賢くお買い物できる」がコンセプトの大型店舗(約2,000㎡)。メインターゲットの「アクティブシニア層」には上質、健康、少量を、30~40代の子育てファミリーには、お買い得感と健康をキーワードに商品をご提案し、広域からの集客も図ります。また、施設内を流れる小川沿いに設けられた「ガーデンテラス」では、コンロなどを無料で貸し出し、購入したお好きな食材でバーベキューが気軽に楽しめ、早くも話題のスポットになっています。



ガーデンテラス

■ たまる、使える、優待店が順次拡大 ■ 関西エリア共通ポイント「Sポイント」サービス

2018年11月より、「関西スーパー」の兵庫県下27店舗、また2019年4月より大阪府下36店舗、奈良県下1店舗も併せて「関西スーパー」全店で、さらに、2019年10月からは屋号を変更した「神戸阪急」、「高槻阪急」でも「Sポイントサービス」がご利用いただけるようになりました。2016年4月のサービス開始以降、優待店が拡大し、ますます便利になっています。



パン!!



農産コーナーは「鮮度」「価値」「価格」を、水産コーナーは「即食」「ボリューム」「こだわり」を重視。



サラダバーやデリカなどルクア大阪の「キッチン&マーケット」で人気の要素も取り入れました。



「H₂Oほいくえん」では、従業員の多様な就労形態に対応した保育サービスを提供することにより仕事と子育ての両立を支援しています。

コンビニエンスストア「アズナス」、カフェ&ベーカリー「フレッズカフェ」が、当社グループに加わりました。

2019年4月より、焼き立てパンが人気の駅中カフェ「フレッズカフェ」7店と、2019年8月より阪急沿線、阪神沿線を中心に97店舗を展開するコンビニエンスストア「アズナス」がH₂Oリテイリンググループに新たに加わりました。どちらのお店でも、「Sポイントサービス」がご利用いただけます。



H2Oリテイリンググループの社会貢献活動 一般財団法人 H2Oサンタ



H2Oサンタは、こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造することを目的に、様々な社会課題とその解決に取り組む団体を一般の方々にご紹介する活動を行っています。2012年の取り組み開始から皆様にご協力いただき、ご紹介団体数は90を超え、ご支援の輪が広がっています。

チャリティーイベントのご報告

10月の里親月間、11月の児童虐待防止推進月間に合わせ、阪急うめだ本店9階阪急うめだホールにてチャリティーイベントを実施しました。イベントの入場料(税抜き)と集まった寄付の全額を社会貢献団体にお届けします。

10月19日(土) 第2回 H2Oサンタ チャリティーコンサート

音楽教室の生徒さん、全国大会優勝実績のある高校の軽音楽部のみなさん、音楽専門学校生さん、総勢118名様にご出演いただき303,940円を、様々な事情で親と暮らせないこどもたちを支援している社会貢献団体にお届けします。



ご来場者からは「うれしそうに舞台に立つ孫の姿が見られて楽しかった。楽しみながら誰かの役に立つのはいいですね」といった感想をいただきました。

10月27日(日) 第7回 H2Oサンタ チャリティーダンスフェスティバル

プロ・セミプロ、ダンス教室の生徒さん総勢248名様にご協力いただき、630,728円を児童虐待防止活動や虐待など困難な状況にあるこどもたちを支援している社会貢献団体にお届けします。



出演者からは「自分の趣味が、社会貢献につながるなんて、素敵ですね」といったお声を多数いただきました。

災害支援金募金実施

2019年10月に発生した台風19号災害の被災地支援として、10月15日～10月31日まで、阪急阪神百貨店、阪急オアシス、イズミヤ等グループ施設で災害支援金募金を実施しました。集まった募金はH2Oリテイリンググループ各社からの寄附金を加え、「中央共同募金会 ボランティア・NPO活動サポート募金」にお届けします。

■株主優待制度について

〈基準日〉毎年3月末日と9月末日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上所有の株主の皆様へ、以下の内容でご優待券を発行いたします(年2回)。

〈ご優待券〉①株主ご優待券 ②阪急キッチンエール新規ご入会株主優待券

〈発行基準〉

対象株主様	株主ご優待券	阪急キッチンエール新規ご入会株主優待券
100株~499株所有	5枚	1枚
500株以上所有	10枚	1枚
500株以上を 連続3年以上所有 ^(注)	上記に 10枚追加	—

〈発送時期〉

対象株主様	発送時期	有効期限
3月末日現在の株主様	同年6月初旬頃	同年12月末日
9月末日現在の株主様	同年11月下旬頃	翌年6月末日

(注) 過去3年間すべての基準日(3月末、9月末)において、500株以上を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に限ります。(株主番号が異なる場合は対象となりません)

「株主ご優待券」のご優待内容

以下の各店舗の店頭における商品のご購入及びご飲食の際、商品・飲食代金を、以下の割引率に応じて割引きます(一部優待除外品・除外店舗がございます)。

阪急百貨店、阪神百貨店の各店舗……………10% ※食料品、レストラン・喫茶……………5%	家族亭の各店舗……………20%
阪急オアシス、イズミヤ、デイリーカナート、カナート、 はやしの各店舗……………5%	フルーツギャザリング(ビューティーセレクトショップ)の 各店舗……………10%

株主ご優待券1枚につき2名様まで、阪急百貨店、阪神百貨店で開催する有料文化催事に無料でご入場いただけます(一部ご利用いただけない文化催事がございます)。

ご利用いただける店舗、お支払い方法、優待除外品・除外店舗、その他詳細は、株主ご優待券と合わせて送付しております「株主優待制度のご案内」または当社ホームページ(URL <https://www.h2o-retailing.co.jp/ja/ir/benefit/index.html>)をご参照ください。

【お知らせ】

■神戸阪急(旧そごう神戸店)、高槻阪急(旧西武高槻店)でご利用いただけるようになりました(一部優待除外品・除外ブランド・ショップがございます)。

なお、優待除外は、予告なく変更させていただく場合がございますので、詳しくは店頭にて係員にお確かめください。

[株主優待制度に関するお問い合わせ先]

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 株主優待担当

TEL 06-6365-8120 (代表)

受付時間 10:00~18:00 (日曜日、年末年始を除く)

2019年度 第2四半期決算のご報告

●3カ年業績推移 (※2019年度通期は予想値)

	2017年度		2018年度		2019年度	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
(百万円)						
売上高	432,000	921,871	444,408	926,872	450,710	939,200
売上原価	306,110	655,646	316,149	660,636	321,706	—
販売費及び一般管理費	118,911	243,459	122,158	245,813	122,683	—
営業利益	6,978	22,765	6,100	20,422	6,320	18,000
営業外収益	2,780	4,508	1,992	3,887	2,083	—
営業外費用	1,365	3,000	1,643	2,932	1,829	—
経常利益	8,393	24,272	6,449	21,376	6,574	18,200
特別利益	3,128	5,243	267	895	857	—
特別損失	1,547	6,296	4,317	14,221	2,630	—
税金等調整前純利益	9,974	23,219	2,399	8,050	4,801	—
法人税、住民税及び事業税	2,774	7,780	772	4,696	2,192	—
法人税等調整額	1,460	803	1,487	1,192	1,145	—
親会社株主に帰属する純利益	5,739	14,636	139	2,162	1,463	7,000
(円)						
1株当たり配当金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●財務ハイライト

■第2四半期 ■通期 (※2019年度通期は予想値)

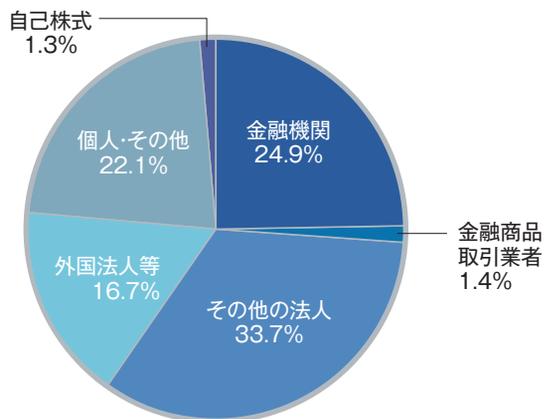


株式の状況

発行済株式総数……………125,201,396株

株主数……………37,319名

所有者別株式保有状況



大株主の状況

大株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
阪神電気鉄道株式会社	14,749	11.93
阪急阪神ホールディングス株式会社	10,336	8.36
株式会社高島屋	6,259	5.06
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	5,903	4.78
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	4,256	3.44
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口9)	3,782	3.06
イズミヤ共和会	2,712	2.19
JP MORGAN CHASE BANK 380684	1,950	1.58
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口5)	1,923	1.56
H ₂ Oリテイリンググループ従業員持株会	1,701	1.38

注1：当社は、自己株式1,585,375株を保有しております。

注2：出資比率は、発行済株式総数から自己株式を除いた数に基づき算出しております。

(2019年9月30日現在)

会社概要 (2019年9月30日現在)

社 名 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
 英 文 社 名 H₂O RETAILING CORPORATION
 本 店 所 在 地 大阪市北区角田町8番7号
 設 立 1947(昭和22)年3月7日
 資 本 金 17.796百万円
 電 話 06-6365-8120(代表)
 ホームページアドレス
<https://www.h2o-retailing.co.jp>

役 員 (2019年11月1日現在)

代表取締役社長	鈴木 篤
代表取締役	荒木 直也
代表取締役副社長	林 克弘
取締役	角 和夫
取締役常務執行役員	森 忠嗣
取締役常勤監査等委員	小西 敏允
取締役監査等委員	番 尚志
取締役監査等委員	中野健二郎
取締役監査等委員	石原 真弓
常務執行役員	黒松 弘育
執行役員	宇野 賢次
執行役員	今井 康博
執行役員	片岡 慶之

株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座 三菱UFJ信託銀行株式会社

口座管理機関 ※旧イズミヤ株式の特別口座口座管理機関は三井住友信託銀行株式会社となります。

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

※三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031 (通話料無料)

公 告 の 方 法 電子公告により行います。

公告掲載URL

<http://www.h2o-retailing.co.jp/koukoku>

(ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

- (1)株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2)特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行(旧イズミヤ株式につきましては、三井住友信託銀行)が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
なお、三菱UFJ信託銀行(旧イズミヤ株式につきましては三井住友信託銀行)の本支店でもお取次ぎいたします。
- (3)配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは、各口座管理機関を経由してお届けください。詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- (4)未受領の配当金(旧イズミヤならびに旧家族亭の株式に関する配当金を含む)につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。